

報 告 書

平成 2 2 年 3 月定例会における議会報告会

開 催 日 時	平成 2 2 年 5 月 2 4 日 (月) PM 7 時 0 0 分 ~ PM 9 時 0 0 分		
開 催 場 所	南小松島公民館		
出 席 議 員	出口 憲二郎	天羽 篤	佐野 善作
	池淵 彰	安平 剛之	井村 保裕
	司 会 者	高木 幸次	記録・報告者
	設営・運営者	宮崎 欽司	宝 覚
参 加 人 数	2 3 名		
主 要 提 言 等	石井町、鳴門市の首長は「行政の事業仕分け」を約束した。小松島市長も実施をすべきだ。		
	防衛庁の交付税（海事航空隊基地の周辺道路等整備事業）を市の一般財源に入れるのはいけないのではないかと。		
	中央会館が雨樋やペンキ等老朽化しているため、南小松島公民館を建て替えるか、中央会館との併合等も考えていただきたい。		
	kocolo横パーゴラ付近の公園や駐車場は、もう少し工夫してもらって、小さな子どもたちが安心して遊べるような場所にしてほしい。		
	法律に基づく行政財産の管理ができていない。キチンと法的手続をしていない市の施設が震災等を受けると50億円くらいの損害を被る試算がある。管理条例で、保有施設を指定しておくことが必要でないか。（持ち帰り、行政と協議しておく）		
	市町村合併劇は過去2回破綻しているが、今後をどう考えるのか。		
	市民にとって、行政への手続窓口の利便性が良くなるように改善を求め。例えば、ミリカホールと本庁を何往復もしたことがある。各々の年間事業予算の比較等も考慮し、市民の利便性も考え、市民にとってどちらが有益なのか。		
	定数を2人減らしたら報酬19%削減というが、2人減らして19議員の仕事ができるのか。市民にとって良くなるよう十分仕事をしてくれるなら20人でもよい。減らして20人分の仕事をしてくれるなら10人でもよいと思うが、議員さんたちはどう考えるのか。		
	本会議場は19人では広すぎて贅沢だと思う。改造してもらって、市民にも開放し、市民の会等にも使えるようにしてはどうか。		
	市内業者でできる仕事をなぜ市外業者に発注するのか。特殊な仕事以外は市内業者にすべき。例えば市の発注する印刷や学校の写真なども、市外発注する事例が増えていると思うが。		
	市役所への入り口の三差路工事、3回も掘り起こしてやり直ししているようだが、市民の出入りが非常にしがたくて困る。		

市の目安箱の設置は、市民が入れやすい場所にしてほしい。

以前に火葬場の仕事をしていて、13年ぶりに行ったが全く変わっていない。冬の寒い降雨時、各々車内で待機することがあった。燃烧炉が3つあるのに待機室がなぜ1室しかないのか疑問だ。待機室を整備していただきたい。

葬斎場をPFIでとの案もあるが、どのような方式なのか。

小松島市議会議長 様

平成22年6月2日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

宮崎 欽司 印

高木 幸次 印

宝 覚 印